

# 美術領域 学びの流れ

美術領域では1年次に「描くこと」と「つくること」を基礎からしっかり学び、2年次より日本画コース・洋画コース・現代アートコースの3つから1つのコースを選択します。  
アトリエのような個人ブース、少人数制のマンツーマン指導といった充実した制作環境の中で、思いっきり作品制作に取り組んでください。  
さらに作品をつくるだけでなく、「なぜつくるのか」「何を伝えたいのか」を考えることで、幅広い世界との関わりと多様な価値観を学びます。

## 1年次

ものづくりの基礎を学び造形力を養う

描く 〈すべての基礎となる視る力・描く力〉

素描・絵画基礎



日本画基礎



油彩画基礎



つくる 〈学内施設を活用し造形感覚を養う〉

立体造形基礎



素材研究



ラボの活用

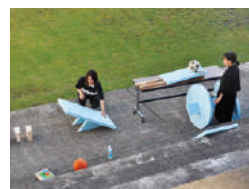


考える 〈柔軟なアイデアで新しいものを創造する〉

現代アート基礎



グループワーク



## 2・3年次

専門的な技術や知識を身につけ、自分ならではのテーマを発見する

### 日本画コース

岩絵具や膠(にかわ)などの素材、そして動植物や風景といったさまざまな自然と向き合うことで、自分自身と対話をする。



素材・技法研究



模写

動物

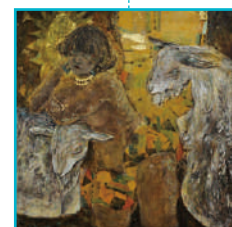


作家研究

人物



テーマ制作



風景

静物



植物



写生

### 洋画コース

「視ること」と「描くこと」から出発し、自由で独創的な表現を獲得する。自分と社会の関係を、絵画を起点に見つめ直す。



素材・技法研究



ドローイング



作家研究



カマイユ



人体

自主制作

展開

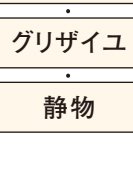
プランニング

版画

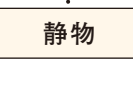
古典技法



油彩画



グリザユ



静物

テンペラ

### 現代アートコース

絵画や彫刻といった既存の枠組みにとらわれず、自分ならではの新しい表現を自由に探求し、挑戦する。



現代アート研究

素材研究

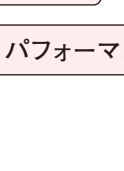
作家研究

写真



クロスジャンル

映像



パフォーマンス

平面



立体

共通授業 領域全体で取り組む横断的で実践的な学び

〔古美術研究〕滋賀や京都の古美術に現地で触れる・主体的にリサーチし、発見を共有する



〔ゲスト講演会・講評会〕多様な分野の専門家を招く特別な授業

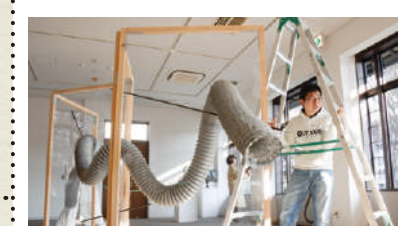


### グループ展

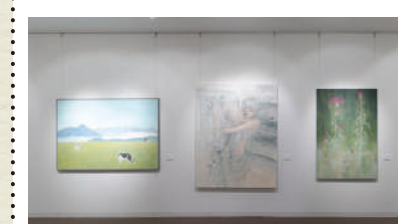
3年間の成果を展示し  
卒業研究へとつなげる



展覧会自体を自分たちで企画する



DM作成から展示設営まで自分たちで行う



学外ギャラリーでの展示風景



里見友梨絵〈雫々(こうこう)〉麻紙・岩絵具



新田優貴〈畑〉キャンバス・油彩



中筋みなみ〈止まらない進まない〉ミクストメディア

## 4年次

自分の表現とテーマを研究・追求する  
卒業研究



岡市朱莉〈夏想う色〉高知麻紙・水干絵具・岩絵具



栗生紗成〈コミコマ〉綿布・ジェッソ・油彩



谷真緒〈CROSS she/touch〉ミクストメディア



卒業 専門分野から一般職まで幅広い分野で活躍

- アーティスト
- イラストレーター
- 造形作家
- 工芸作家
- アートディレクター
- アートコーディネーター
- 学芸員
- グラフィックデザイナー
- Webデザイナー
- ディスプレイデザイナー
- キャラクターデザイナー
- アニメーター
- 映像作家
- 舞台美術
- 絵本作家
- 漫画家
- 編集者
- 保存修復師
- 美術科教員
- 福祉関連職
- 企画・営業・販売・その他一般職

詳細は、P12-13へ